



報道関係者各位

## エコマーク「容器包装」認定基準への「バイオマス由来特性を割り当てたプラスチック」導入に関する意見募集

公益財団法人日本環境協会(所在地:東京都千代田区、理事長:新美 育文)が運営するエコマークは、No.140「飲食料品、化粧品、家庭用品などの容器包装 Version1」認定基準に、「バイオマス由来特性を割り当てたプラスチック」を導入する基準案を公開し、意見募集を開始しましたので、お知らせいたします。

### ◇「バイオマス由来特性を割り当てたプラスチック」を導入する認定基準の改定案について

昨今、化石資源からプラスチックを製造する工程に、バイオマス原料由来の炭化水素類(バイオナフサなど)を混合し製造したプラスチックが欧州を中心に上市されています。日本でも、2020年頃から大手商社や石油化学事業者を中心に製品化や製造が開始され、今後拡大する動きがあります。このプラスチックは製造時のバイオマス原料の投入量と生産量をマスバランス方式と呼ばれる手法で管理し、バイオマス由来特性を割り当てることを特徴としています。

エコマークでは、「エコマーク認定基準における「バイオマス由来特性を割り当てたプラスチック」の取扱方針」([https://www.ecomark.jp/pdf/biomassMBplastic\\_policy.pdf](https://www.ecomark.jp/pdf/biomassMBplastic_policy.pdf))を検討会での議論を経て2022年9月1日に制定しました。

今回は、上記方針を No.140「飲食料品、化粧品、家庭用品などの容器包装 Version1」認定基準のうち、以下の分類に導入するために基準案に対して意見募集を行うものです。

＜意見募集の対象の基準案＞

分類 K.バイオマス由来特性を割り当てたプラスチックを使用したプラスチック製容器包装【適用範囲拡大】  
分類 I.プラスチックを使用した多重容器包装 【部分的な改定】  
分類 J.容器包装用プラスチック製資材 【部分的な改定】

■ 取扱方針案とご意見の募集: <https://www.ecomark.jp/info/release/PR22-10.html>

■ ご意見の受付期間: 2022年12月12日(月)～1月10日(火)

■ ご意見送付先: エコマーク事務局 E-mail: [info@ecomark.jp](mailto:info@ecomark.jp) FAX:03-5829-6281

＜本件に関するお問い合わせ＞

公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局 基準・認証課 担当:大澤

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-5 TMMビル 5階 TEL:03-5829-6284

＜エコマークについて＞

国際標準化機構の規格 ISO14024「タイプ I 環境ラベル制度」に基づく認定制度です。

1989年に創設され公益財団法人日本環境協会が運営しています。環境への負荷が少ないなど、環境保全に役立つと認められる商品やサービスにつけられ、消費者が暮らしと環境の関係を考え、環境保全の面でより良い商品を選びやすくすることを目的としています。

エコマーク事務局ホームページでは、最新情報を随時アップしています。<https://www.ecomark.jp/>